

## B グループ 課題 を受講する場合の注意

2004 年 10 月 1 日 (金)

B グループ担当代表 池口 徹

- 演習当日について

- 第 1 週目に演習内容の説明をします．8:40 までに，情報システム工学科  
端末演習室 (変更する場合は別途掲示で連絡) に集合してください．
- テキストを必ず読んでから出席してください．

- レポートについて

- 必ずしも  $\text{\LaTeX}$  でなくても良いですが，数式のタイプセッティングの見  
栄えが悪いもの (例，MS Word など) は避けてください．
- 実験条件等も細かく記述してください．実験を行っていない人がレポ  
ートを読んで，同じことが再現できることが必要です．
- シミュレーションに用いたプログラム群 (C ソースファイル，スクリプト  
ファイル，Makefile，MATLAB ソースファイル など) については，皆さ  
んのホームディレクトリ上に保存してください．レポートには，それら  
のファイル名をパスと共に記述してください．
- B グループの課題は，他の人と答えが同じとならない設問が多数用意さ  
れています．従って，プログラム，結果の安易なコピーは容易に見破る  
ことが可能です．万が一，コピーしたレポートがあると判断された場合  
は，コピー元，コピー先両者の点数を出席点も含めて 0 点とします．

- その他

- 分からないことがあれば，担当教員・TA に，何時でも，何でも，何処ま  
でも質問してください．
- 演習内容に関するサポートページを用意しています．

<http://www.nls.ics.saitam-u.ac.jp/~tohru/Lectures/ICSEXP/>

担当教員・TA の連絡先なども載っています．